

第14回健康セミナー 『悔ることなかれ 睡眠時無呼吸症候群』

日程：2013年 4月20日(土)

時間：14:00～15:30 (受付：13:00～)

睡眠時無呼吸症候群（SAS）という病気は、10秒以上続く無呼吸が一晚に30回以上もしくは1時間あたり平均5回以上起きる事をいい、約300万人の罹病者がいます。SASの方は睡眠の質が低下し、そのことにより仕事の効率及びQOL（生活の質）が著しく低下し、慢性的な酸素不足により血管が収縮し、交感神経が夜間も優位となり高血圧の発症にも関与します。さらにSAS自体肥満の方が多いため、高脂血症、糖尿病などを合併し、虚血性心疾患、脳血管障害を併発する可能性が高く、放置すると大変危険です。それゆえ的確な診断治療が重要です。

このセミナーでは、前半でSASの一般知識及び検査方法を、後半ではCPAP（シーパップ）療法についてお話しいたします。CPAPとは、睡眠時に鼻マスクを装着し、小型の装置から一定の圧力をかけた空気を送り気道を広げ、無呼吸を防ぐ医療器具で、当日は実際に装着して体験もできます。さらに口腔内装具（マウスピース）という選択に関してもお話しいたします。

場 所：国際医療福祉大学三田病院 11F 三田ホール

講 師：望月 太一 医師

【呼吸器センター／国際医療福祉大学准教授】

定 員：250名

※どなたでも無料でご参加いただけます。

※セミナー終了後、けんこう体操を行います（自由参加）。

■参加ご希望の方は、お電話でお申込みください。

TEL. 03-3451-8123（総務企画課）*受付時間 月～土曜日 8:30～17:30



望月 太一医師



国際医療福祉大学三田病院

〒108-8329 東京都港区三田 1-4-3 TEL. 03-3451-8123